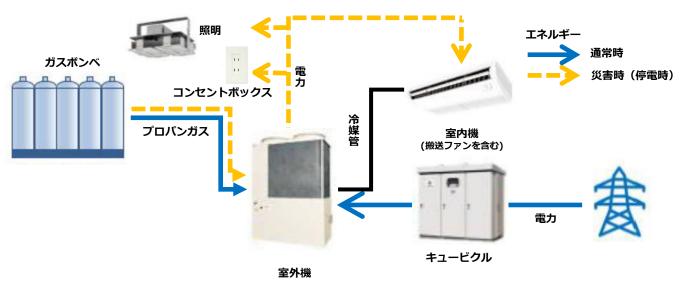
教育総務部 施設課

1 空調方式・整備内容について

自立式GHP*天吊りエアコン(プロパンガス方式)システム図

- ▶ 整備費、災害時対応、機器設置スペース等の総合的な視点から「自立式GHP天吊エアコン」を、すべての小・中学校で採用する。
- » 熱源には、停電や都市ガス供給停止の影響を受けない「プロパンガス」を採用し、72時間稼働可能なガスボンベを常時保管する。
- ※ 災害時には、室外機で自立発電を行い、空調設備のほか、体育館照明(LED)及び専用コンセントボックスに給電する。

※GHP:ガスヒートポンプマルチエアコン



その他の整備内容

- ▶ 空調整備に合わせて、照明設備のLED化、非構造部材の耐震化を実施する。
- ▶ 感染症対策として換気設備を設置する。

2 実施スケジュール

- » 事業方法について、経費削減効果が大きく、効率的・効果的な設計、施設整備ができ、工期短縮を図れる設計施工一括方式(DB [デザインビルド])を採用する。
- ≫ 総合評価落札方式による契約相手方選定を経て、令和4年9月議会で契約議決を予定。
- ▶ 順次設計、施工を行い、令和6年度末の全校整備完了をめざす。

